

ピーマン・パプリカ 病害虫防除暦 2024(令和6)年

JA庄内たがわ

防除体系(登録薬剤)

※ミナミ→ミナミキイロアザミウマ、ミカン→ミカンキイロアザミウマ

2023.12.20時点の農業登録情報をもとに作成

時期	対象病害虫										薬剤名	使用量及び希釈倍数	100L当たり薬剤量	使用時期	使用回数	RACコード	系統	備考	
	ナメクジ類	ネコブセンチュウ	アブラムシ類	アザミウマ類※	ハダニ類	チャノホコリダニ	コナジラミ類	オオタバコガ	タバコガ類	ハスモンヨトウ									うどんこ病
定植前 ～ 定植時		○										ネマトリンエース粒剤	15～20kg/10a		定植前	1回	I:1B		全面土壌混和
			○	○			○					ブリロッソ粒剤	2g/株		育苗期後半～ 定植時	1回	I:28	A	株元散布
			○	○			○					ベストガード粒剤	1～2g/株		定植時	1回	I:4A	H	植穴処理土壌混和
生育期		○	○	○								ベストガード水溶剤	1,000倍	100g	収穫前日まで	3回以内	I:4A	H	
			○	○			○					モスピラン顆粒水溶剤(劇)	4,000倍	25g	収穫前日まで	2回以内	I:4A	H	
				○			○	○				ディアナSC	2,500倍	40ml	収穫前日まで	2回以内	I:5	B	
							○	○				アフーム乳剤	2,000倍	50ml	収穫前日まで	2回以内	I:6	G	
				○			○	○			○	ハチハチ乳剤(劇)	1,000倍	100ml	収穫前日まで	1回	I:21A		
				○			○					コテツフロアブル(劇)	2,000倍	50ml	収穫前日まで	2回以内	I:13	C	
				○								プレオフロアブル	1,000倍	100ml	収穫前日まで	2回以内	I:UN	D	
							○				○	プレバソフロアブル5	1,000倍	100ml	収穫前日まで	2回以内	I:28	A	
			○	○			○	○				ベネビアOD	2,000倍	50ml	収穫前日まで	3回以内	I:28	A	
			○				○	○				コロマイト乳剤	1,000倍	100ml	収穫前日まで	2回以内	I:6	G	
			○				○					コルト顆粒水和剤	4,000倍	25g	収穫前日まで	2回以内	I:9B	J	
			○									ウララDF	3,000倍	33g	収穫前日まで	2回以内	I:29	F	
			○	○	○	○	○					モベントフロアブル	2,000倍	50ml	収穫前日まで	3回以内	I:23	E	
							○					ダニトロンフロアブル	1,000倍	100ml	収穫前日まで	3回以内	I:21A		
							○					ダニサラバフロアブル	1,000倍	100ml	収穫前日まで	2回以内	I:25A	I	
							○	○				スターマイトフロアブル	2,000倍	50ml	収穫前日まで	1回	I:25A	I	
							○					マイトコーネフロアブル	1,000倍	100ml	収穫前日まで	1回	I:20D		
		○		○	○						○	エコピタ液剤	100倍	1000ml	収穫前日まで	-	I:未		スポット散布 【野菜類での登録(いちご、トマト、ミニトマト、きゅうり、なすを除く)】
												スラゴ	1～5g/㎡		発生時	-	I:UN		発生・加害箇所 又は株元に配置
			軟腐病	菌核病	斑点細菌病	灰色かび病	炭そ病	黒枯病	斑点病	うどんこ病	さび病	疫病	薬剤名	希釈倍数	100L 当たり 薬剤量	使用時期	使用回数	RAC コード	系統
										○	ポリオキシシンAL乳剤	1,000倍	100ml	収穫開始14日前まで	5回以内	F:19		予防・治療	
										○	トリフミン水和剤	3,000倍	33g	収穫前日まで	5回以内	F:3		予防・治療	
										○	ユニフォーム粒剤	3g/株		収穫前日まで	3回以内	F:11 F:4	X	予防・治療 株元散布	
										○	アミスターオプティフロアブル	1,000倍	100ml	収穫前日まで	合わせて 3回以内	F:M05 F:11	Z X	予防・治療	
											ダコニール1000	1,000倍	100ml	収穫前日まで		F:M05	Z	予防	
			○					○			カスミンボルドー	1,000倍	100g	収穫前日まで	5回以内	F:24 F:M01		予防・治療 高温時薬害注意	
		○		○							ロブラール水和剤	1,000倍	100g	収穫前日まで	4回以内	F:2	Y	予防・治療	
		○		○		○					スマレックス水和剤	1,000倍	100g	収穫前日まで	5回以内	F:2	Y	予防・治療	
						○	○				カンタスドライフロアブル	1,000倍	100g	収穫前日まで	3回以内	F:7		予防・治療	
										○	ランマンフロアブル	2,000倍	50ml	収穫前日まで	4回以内	F:21		予防・治療	
		○									ドイツボルドーA	500倍	200g	-	-	F:M01		予防 高温時薬害注意 【野菜類での登録】	
										○	カリグリーン	800倍	125g	収穫前日まで	-	F:NC		予防・治療 【野菜類での登録 (トマト、ミニトマトを除く)】	

留意事項 ※パプリカの防除は「ピーマン」と同じです。

- ・使用時期の「収穫前日まで」とは、薬剤散布を終了した時刻より24時間を経過するまで、収穫出来ないことを示します。
- ・同じ薬剤・同系統の薬剤は連続で使用しないでください。また、同じ薬剤・同系統の薬剤ばかりを多用しないでください。□
- ・*10a当たり(300坪)の散布量⇒生育に応じて200～300㍓

適正管理対策

1. 病害虫の発生状況・予察に留意しながら、予防・発生初期防除を心がける。
2. 適正な栽培密度とし、整枝・誘引を実施し、通風・作業性の改善を図る。
3. 圃地の適正な排水管理を行う。
4. ドリフト軽減ノズルや防葉ネット等を出来る限り使用する。
5. ミツバチへの配慮を行う。

防除機具の洗浄不足対策

- ・防除器具は、前回散布後にじゅうぶん洗浄したか確認し、散布当日も薬剤調整前にもう一度通水し洗浄しましょう。
- ・防除器具は使用後、通水で3回以上洗浄しましょう。
- ・洗浄水は川や下水などに流さないようにしましょう。